

あしなが高校奨学金（給付）の案内

4月の進路便り第1号でお知らせしていた「あしなが高校奨学金（給与）」の案内が届きましたのでお伝えします。

「あしなが高校奨学金」

保護者等（父または母など）が、病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または保護者が著しい障がいを負っている家庭の子どもたちに奨学金を交付し、進学援助を行っています。

- ・月額：30,000円（給付）
（募集人数650人、成績は問いません、他の奨学金と併用可能、
※入学一時金貸与制度もあります。（30万）
- *申請メ切 2022年12月15日（当日消印有効）

奈良県高等学校等奨学金（育成奨学金）の案内

裏面のような要領で、奈良県が行っている奨学金の予約申請の申込を受け付けます。また、「高校生等への就学支援」リーフレットも本日配布していますので、ご確認ください。

校内メ切（申込の意思表示は）
10月7日（金）とします。



「高校の特色づくり推進課」HPと同HP内にある「高校入試」のリンク先のQRコードが中学校に届いたので、そちらのQRコードを載せておきます。

公立高校に関する進路情報は、そちらでチェックしてください。

高校の特色づくり推進課



高校入試



「令和5年度奈良県立高等学校入学者選抜実施要項」発表

9月6日(火)に「高校の特色づくり推進課」のHPに「令和5年度奈良県立高等学校入学者選抜実施要項」がアップされました。県立高校の入試に関わる詳細が載っています。また、9月は市立高等学校や県立大附属高校、奈良高専などの高校でも入試説明会が開催されます。それらの情報を元に、10月26日(水)15:00より本校での入試説明会を開きたいと思います。その際、7月に情報がアップされた、「令和5年度奈良県立高等学校入学者選抜概要」と、今回情報がアップされた「令和5年度奈良県立高等学校入学者選抜実施要項」を一つにまとめた冊子と、進路情報冊子の2冊を配布いたします。ご都合をつけていただき、ぜひ参加してください。

9月の学力診断テスト返却

結果はどうでしたか。学力診断テストの内容を振り返り、課題と向き合い、必要な勉強は何かを見定めることが大切です。6月の学力診断テストから点数が伸びたと感じる人もいれば、伸びなかった、中には、下がったと感じる人もいるでしょう。大切なのは、今の自分を見つめること、そして、そこから一歩ずつ進むことです。次の10月のテストに向けて頑張ろう!!



Find your niche and stay with it, keep building off of it.
ニッチを見つけて、ブレずにそこから極めていくんだ。

この言葉は NBA (アメリカプロバスケットボールリーグ) の「レイカーズ」というチームに所属するベバリーという選手の言葉です。「niche (ニッチ)」とは、「適所」という意味です。NBA に所属する選手の平均身長は2mですが、ベバリーは185cmしかありません。身体的に劣るベバリーがNBAで活躍できるのはなぜでしょう。

「NBAには点取り屋がいくらでもいる。どのチームも、そのスコアラー達をディフェンスで抑えられる奴が欲しい。ガッツがあって、試合中ずっと動ける奴だ。NBAに入りたいなら、ディフェンスを磨け。お前に向いているはずだ」これは、ベバリーがバイナムという選手からもらったアドバイスです。バイナムはピストンズというチームに所属するNBA選手でした。彼もベバリー選手と同じぐらいの身長でしたが、NBA選手として活躍していました。このアドバイスを受け、ベバリーは、持ち前のガッツと相手エースを抑えるハードディフェンスを身につけました。それが彼の武器「ニッチ (適所)」となり、今の活躍に繋がっています。

「自分に必要なのは何か」「自分に合った場所 (適所) はどこか」など、「自分を知る」ことが大切です。そして、それらを磨くことも。ぜひ、自分の「ニッチ」を探してください。そしてそれを磨き上げて、これからの生活の中で発揮してくれることを願います。



奈良県高等学校等奨学金

「育成奨学金」の 中学予約申請のお知らせ

この制度の特徴

この制度は、高等学校等で勉学する意欲がありながら経済的な理由により、修学が困難な人に奨学金を貸与する制度です。

詳しくは <http://www.pref.nara.jp/13014.htm>



- 奈良県が無利子で貸与します
- 卒業後に返還が必要です
- 入学前の貸付はできません
- 高校等入学後に本申請が必要です
- 6ヶ月分ずつ、年2回に分けて生徒名義の口座に入金します

対象者

対象者は右の①～⑤をすべて満たす方です

- ① 令和5年度に次のいずれかの学校への進学を予定している人
 - 高等学校
 - 中等教育学校後期課程
 - 特別支援学校高等部
 - 専修学校の高等課程(規則に定めるものに限る)
- ② **所得** 生活保護受給世帯、または家族全員の収入額の合計が、生活保護基準の1.5倍以内。特に意欲があると認められる場合は、生活保護基準の3.0倍以内。
- ③ **成績** 中学校1年から2年までの全履修科目の評定平均値が3.0以上(5段階評価)
- ④ 高等学校等へ入学後、親権者等が奈良県内に居住していること
- ⑤ 高等学校等へ入学後、地方公共団体等による他制度*の学資の貸与・給付を受ける予定のないこと。

* 国の制度である「就学支援金」と「奨学給付金」は、この奨学金と合わせて受けることができます。

貸与額と返還方法

- 貸与額は、学校の種類と通学方法で決まります
- 卒業後、所定の方法で返還していただきます

【貸与月額】

	国公立	私立
基本額	18,000円 (5,000円)	30,000円 (17,000円)
増額	自宅外から通学 +5,000円(+5,000円)	
	へき地から通学 +12,000円(---)	

※()は生活保護の高等学校等就学費受給者の額

【利率】

無利子(延滞利息10.95%)

【返還期間】

高校等卒業後、10年以内
(条件により返還猶予制度あり)

【返還方法】

- ・月賦(毎月一定額を返還)
- ・半年賦(年2回一定額を返還)
- ・一括(全額をまとめて返還)から卒業時に選択

お申込み方法

- 申請したい方は最初に必ず在学先に申し出てください
- 学校への提出期限を守ってください

【必要書類】

- ・予約申請書(用紙は学校でもらえます)
- ・住民票謄本(記載事項が省略されていないもの)
- ・世帯全員の所得に関する証明
 市町村長発行の課税証明書
 市町村長発行の非課税証明書
 生活保護受給証明書等

※世帯状況により、他の書類も必要になる場合があります。

【提出先】

在学している中学校

【学校への提出締切】

令和4年10月 日

【お問い合わせ先】

- ① 在籍している中学校
- ② 県教育委員会学校支援課
0742-27-9859
(平日8:30~17:15)